

どくりつぎょうせいほうじんみすしげんきこう
独立行政法人水資源機構

きつがわ
木津川ダム総合管理所

ぬのめ
布目ダム管理所

配布日時

平成22年5月25日

資料配付

件名

ぬのめ
布目ダム小学生社会見学4万人達成

概要

どくりつぎょうせいほうじんみすしげんきこうきつがわ
独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所布目ダム管理所では、平成4年に布目ダムが完成して以来、小学校の社会見学（特に4年生）のお手伝いをしてまいりました。

毎年、奈良市立小学校49校のうち20校前後のみなさんに見学していただき、本年5月28日に小学校見学者累計4万人を達成いたします。

小学校の社会見学のお手伝いは、安全に配慮して引き続きお手伝いして参ります。

【参考】

平成21年度の状況です。

奈良市立小学4年生3,068人のうち見学者数1,700人ですから半数の小学4年生が布目ダムを見学していることとなります。

配布場所

奈良市広報広聴課

NHK奈良放送局、奈良テレビ放送(TVN)、近鉄ケーブルネットワーク(KCN)

問い合わせ先

どくりつぎょうせいほうじんみすしげんきこう
独立行政法人水資源機構

きつがわ
木津川ダム総合管理所

ぬのめ
布目ダム管理所 所長 藤田 亨
所長代理 田村 和則

0742-94-0231（代）

(参考資料)

布目ダム:奈良市北野山町に設置された多目的ダムです。

(多目的ダム:設置目的が複数あるダム。

多目的ではないダムには、目的が発電専用ダム、水道専用ダムなどの利水ダムや治水ダムがある。)

布目ダムの設置目的は、洪水調節(洪水被害を軽減する)、水道用水(奈良市、山添村に供給する)、河川環境の保全等(既得用水の補給や河川環境保全等のための流量を確保する)です。

特に、水道用水は、奈良市水道局緑ヶ丘浄水場の最大取水量 $1.74\text{m}^3/\text{s}$ のうち $1.08\text{m}^3/\text{s}$ が布目ダムで開発された水です。

このように、奈良市の重要な水源である布目ダムには、奈良市の小学生が水源地域の勉強に多数訪れています。

ダム見学の様子(これまでの見学会の例)



ダムの中の階段を下りて見学



ダムの説明を受けているところ



ダムの下流で集合写真撮影